



ホームページで平岸のニュースを毎日配信中！



道新りんご

検索

制作元：北海道新聞永田販売所

道新りんご新聞 ラジオ版：FM アップル (76.5MHz) にて毎月第3木曜日 午前10時～放送中

発行元：北海道新聞永田販売所・北海道新聞多畑販売所・道新いかわ
道新販売センター澄川販売所・北海道新聞野田販売所

平岸防災

災害時に役立つ情報を集約 平岸地区防災マップ

災害時に必要となる生活・通信・安全情報を網羅した地域特化型防災マップ『平岸地区防災マップ』が完成しました。この防災マップは、FM アップル・メガネのオプトン・道新りんご新聞が製作協力し、平岸まちづくり協議会が発行しています。



平岸地区防災マップ（一部分）

平岸地区町内会連合会を通して平岸地区の住民に配布されるほか、平岸まちづくりセンター、FMアップル、平岸地区の金融機関と郵便局などでも配布されています。

また、道新りんご新聞のホームページ内の平岸地区防災マップ&防災情報のページからもダウンロードできます。

平岸地区防災マップ
& 防災情報 QR コード

■災害時に必要とされる情報

これまで札幌市では、地震防災マップや洪水ハザードマップを作成してき

ました。しかしこれらのハザードマップは、災害の危険性については示しても、災害時に必要な情報が載っているわけではありません。

そこで、平岸地区防災マップでは災害時に必要とされる情報として、『生活』『通信』『安全』に関わる情報を集約しました。

生活情報は、災害時に必要とされる物資を入手できる場所として、スーパー・コンビニ・ガソリンスタンド・給水拠点・災害対応自動販売機を掲載。通信情報としては、公衆電話・携帯電話充電スポット。安全情報としては、安全の確保に繋がる避難所・公園・公的機関と、命に関わる情報として病院・AED 設置場所・ドラッグストア・防災資機材倉庫を掲載しています。

■“地域力”をフル活用

平岸地区防災マップは、地域力をフル活用して作られました。熊本地震直後に平岸まちづくり協議会が、防災マップの作成を検討。道新りんご新聞は、防災マップのコンセプトと掲載情報を策定。メガネのオプトンがマップを作成し、FM アップルが関係機関の調整や実務的な作業を担当しました。

さらに、FM アップルと道新りんご新聞はそれぞれの媒体で防災マップを宣伝することで、地域での啓発活動に取り組んでいます。地域住民が企画し、地域企業がそれぞれの得意分野を活かして協力してできた地産地消の防災マップになっています。

■情報の備蓄

熊本地震では、被災直後から多くの人が「避難所＋地域名」で検索しました（検索データから見る熊本地震より）。しかし、いくら検索してもネット上に

情報が存在しなければ災害時に情報を行き渡らせることはできません。

そこで、平岸まちづくり協議会による平岸地区防災マップの作成と並行して、道新りんご新聞では“情報の備蓄”を目指して地域の防災情報を集約した『平岸地区防災マップ&防災情報』のページを作成しました。

このページでは防災マップのダウンロードができるほか、マップに載せきれなかった防災情報（Wi-Fi スポット、電源カフェ、入浴施設、ホームセンターなど）を多数掲載しています。

また、平岸地区防災マップに掲載している情報をより詳しく掘り下げて解説しています。例えば、スーパー・病院などの生活情報は、住所・電話番号・営業時間・ホームページを掲載。その他にも、防災マップに載せている防災資機材倉庫や AED といった馴染みの薄い用語について使い方などを写真付きで解説しています。

防災資機材倉庫

防災資機材倉庫には、消火、救出、救援活動に必要な資機材が収められています。

防災資機材倉庫は、町内会の役員や防災部長などが力平を管理しており、災害時に開放されます。

平岸地区では、ライラック公園（平岸3-2）、風の子公園（平岸2-4）、りんご公園（平岸3-5）、いなほ公園（平岸4-7）、小じか公園（平岸1-8）、すすむし公園（平岸3-8）、東山公園（平岸4-11）に設置されています。



消火活動用	救助活動用	救援活動用	その他
・組立式簡易水槽 ・モンキーレンチ（消火栓開閉用） ・消火用バケツ	・のこぎり ・ハンマー ・シャベル ・ロープ ・折りたたみ式担架	・おの ・金でこ ・かまきり ・ジャッキ	・ヘルメット ・収納箱

防災資機材倉庫についての解説ページ

平岸に暮らすすべての人のスマートフォンやパソコンにこのページをブックマークしてもらい、災害時に備えていただければ幸いです。

※平岸地区防災マップの掲載範囲は、平岸地区町内会を中心とした白石藻岩通から北海高校にかけてになります。

地域交流サロン
びらけし
平岸まちづくり協議会

■住所／札幌市豊平区平岸3条5丁目
■TEL／011-815-7005
■営業日時／月～金 10時～16時

**地域交流サロンびらけしは
色々なことができます！**

- ①みんなが自由に出入りできます
- ②美味しいコーヒーが飲める☆
- ③地域の情報満載！
- ④レンタルスペースとしても利用できる！
- ⑤色々なイベントも開催

学校法人経理専門学校
理髪専門学校の
生徒の皆さんの
お菓子

まち
都市づくりの担い手として。

所有物件
・平岸グランドビル（本館）
・平岸グランドビル（新館）
・第2平岸グランドビル
・第3平岸グランドビル
・第5平岸グランドビル
・マイコーポ平岸
・ボミエール平岸
・平岸グランドビル別館

管理物件
・ラ・ボム平岸

平岸グランドビル
不動産賃貸業（貸ビル・賃貸住宅・ビル管理・駐車場）
宅地建物取引業

本社／〒062-0933
札幌市豊平区平岸3条5丁目4番22号
TEL：011-831-4040
FAX：011-821-9871
URL：http://www.hgb.co.jp
E-mail：info@hgb.co.jp

豊平の皆さんと友に地域の安全・安心・活性化を目指し
さまざまな情報を発信するコミュニティラジオ局です。

豊平区平岸のスタジオから、お役立ち情報や地域に密着した話題を
盛り込んだ豊富な情報を個性あふれるパーソナリティが毎日お送り
しています。

76.5MHz
FM Radio Station **APPLE**

地下鉄車両基地に大人が熱中

札幌市交通局は1月12日、市交通局高速電車南車両基地（真駒内東町2）で「大人の工場見学～南車両基地編」を行いました。18人が参加し、普段見ることのできない地下鉄の車両基地を見学しました。

これまで主に学校や町内会向けに工場見学が行われていましたが、車両ごとに4年に1回実施する「年検査」のタイミングと重なったため、より深く地下鉄の魅力を知ってもらいたいと初めて大人向けに行われました。

台車や制御装置などを点検するための年検査では、20トンの車両が大型クレーンで持ち上げられ、車両と台車が分離されると、参加者らは夢中になってカメラを向けました。

南車両基地には、洗車やタイヤ交換など作業用途に応じた23本の線路が

設置されており、それぞれのラインでの作業の様子を見学。最後に、車両基地構内の乗車体験と運転席の試乗が行われました。

参加者からは、「クレーンでの吊り上げを間近で見れたのは貴重な体験」「いつも見るだけだった運転席に座れてうれしい」などの喜びの声が上がっていました。



クレーンでの車両の吊り上げを見学する参加者

— 南北線の秘密 —

東西線・東豊線の車両にあって、南北線の車両にはないものがあります。パンタグラフです。

南北線は1972年に開催された札幌オリンピックに間に合わせるため、短い工期で建設しなければならませんでした。

そのため、南平岸—真駒内間は定山溪鉄道の廃線跡を再利用し、高架シェルターを建設。トンネルの断面積を小さくするため、架線方式ではなく、走行用レールに並行した第三軌条方式を採用することになったため、南北線の車両だけパンタグラフがないのです。

お客様ご紹介キャンペーン実施中

道新りんご新聞は、平岸の生活・歴史・防災情報を通じて地域の文化の発展と安全な暮らしに貢献することを目的として、昨年創刊いたしました。

この度は、平岸まちづくり協議会と協力して「平岸地区防災マップ」を作成いたしました。今後も、地域の皆様とともに豊かで暮らしやすい平岸を作るべく努力してまいります。

さてこの度、道新りんご新聞と北海道新聞は「北海道新聞 お客様紹介キャンペーン」を実施することとしました。

北海道新聞の新規購読者を紹介していただいた方には「道内産ななつぼし5キ」を2袋プレゼント。紹介された方にも500円分の図書カードを差し上げます。

道新りんご新聞は今後ますます地域に密着して情報をお届けいたします。今後とも末永くご愛読いただけますよう宜しくお願い申し上げます。

◆実施期間 2017年2月1日（水）～2月28日（火）まで

◆申込対象

・石狩、後志、胆振、日高、空知（一部地域を除く）各管内に在住の方

・2017年3月1日までに購読を開始できる方で、6カ月以上購読される方

◆お申し込み先

・お電話で申し込む

北海道新聞社販売局 ☎011-210-5701 までお申し込みください（受付時間：平日10時～17時）。

・FAXで申し込む

下段の記入欄に必要事項を記入のうえ、011-251-9082 までお送りください。

・スマートフォンから申し込む

QRコードを読み取ってサイト内の案内に従ってお手続きしてください。



まちの灯り

アイスクャンドルを灯して、冬のまちを彩るイベント「まちの灯り」が、平岸まちづくりセンターで行われました。平岸中央商店街振興組合と平岸地区町内会連合会の共催で、1月27日16時からもちつき大会、17時から点灯式が行われました。平岸まちづくりセンターと向かいのKKR病院の敷地にはアイスクャンドルが並び、参加した子供たちを楽しませました。南平岸地区では、2月3日に平岸小学校前で行われます。



平岸まちづくりセンター前で行われた点灯式

～広告募集中！！～

道新りんご新聞では広告を募集中です

お問い合わせは、☎0120-128-348

北海道新聞永田販売所まで

◆発行部数：約11,000部

◆料金：月額5,000円（税抜）

●FAXでのご紹介は

FAX 011-251-9082

【受付時間】（土・日・祝日のぞく）
10:00～17:00

※FAXでお申し込みの際は、送付面をご確認の上お送りください。

新規に
購読の方

フリガナ
お名前

お電話

男・女（ 歳）

ご住所 〒

年 月 日から北海道新聞を購読します。

ご購読ありがとうございます！

ご紹介
の方

フリガナ
お名前

お電話

男・女（ 歳）

ご住所 〒

ご紹介ありがとうございます！

【個人情報の取り扱い】北海道新聞社は、本キャンペーンにて取得したお客様（紹介者、新規購読者）の個人情報を、担当する販売所に提供します。販売所は、提供された個人情報を適切に管理し、新聞の配達・集金、各種サービスのご案内に利用します。

※道新りんご新聞2月1日号掲載